



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算2890回 第40例会
2016年 4月22日
毎週金曜日

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

2015-2016年度 R | 会長
K.R. "ラビ" ラビンドラン

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎2171

◀ 例会場 事務局 ▶

清流山水花 あゆの里内 ☎6665 ☎6505

[URL] <http://hrc.mond.jp/>[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2015-2016年度 人吉ロータリークラブテーマ

ロータリーの贈り物を届けよう

— 先ずは自分自身に そして周りの人達に—

本日の進行 (目次)

会長の時間 P1~2
人吉ロータリークラブ細則変更 P2
幹事報告、地区大会各種表彰(中川会員) P2
出席率報告、会務報告 P2
地区研修・協議会報告 P2~4
青少年奉仕月間卓話 伊久美寛志パスト会長 P4
二コ箱.R財.米山奨学金 寄付カード P4

点 鐘 延岡研一会長
歌 唱 ッガリーダー 内藤靖雄委員
国 歌 「君が代」
R S 「それでこそロータリー」
司会・進行 宮原和広プログラム委員

会長の時間

会長 延岡研一

この度の地震を甘く見ていたようです。まだまだ余震が続き予断を許しませんが、16日深夜に襲った地震は、14日の地震で何とかもっていたビルや家屋が倒壊する等、甚大な被害を与えました。熊本にご自宅のある村田会員、大野会員、安方会員におかれましては、家族を残しての勤務でご心配の事と思ひますし、またご家族も不安な毎日を送っておられる事と思ひます。お見舞い申し上げますと共に普通の生活に一日も早く戻れるよう祈っております。

早速ですが、先ほど臨時理事会を開催し、台湾地震へ予定していた義援金の20万円を熊本地震への義援金として地区に送付する事と致しました。

また、本田会長エレクトは本日例会欠席ですが、被災地に向いてボランティアを行っております。併せて、アクト会員も眞鍋君、山崎君、中川君、緒方(茜)さんが緒方さん勤務の人吉社協を通じて明日、明後日とボランティアに

行かれます。気を付けて、よろしくお願ひします。

今週月曜日に国際R第2660地区の元国際奉仕委員長で守口イブニングRCの小林澄子様という方から、鳥井直前会長宛のメールが事務局に届きました。

震災支援に関する事で、メールの内容は、「第2660地区の高槻東RCが中心となり、台北とマッチングしてグローバル補助金を使っての復興支援プログラムを計画したい、については第2720地区の受け入れクラブをお願いしたい」というものでした。現時点で、私と小林様の間で2往復のメールのやり取りを行っているところです。(メール内容説明)

何れにせよ、次年度の取り組みになりますので、次年度会長、幹事、財団委員長にはメール内容を送って意思の疎通は図っています。乗りかかった船ではありませんが、この件に関しての小林様との連絡・やり取りは当面、私がやっていきたいと思ひますのでご了承ください。

さて、今月最後の例会になりましたが、今月は「母子の健康月間」です。

ということで、今日は熊本市市民病院で助産師として勤務されている本田菜穂子さまにおいて頂き卓話をして頂く予定でしたが、お住まいが益城町でとてもおいで頂ける状況ではありませんでしたので、急遽次回5月13日に予定していました伊久美パスト会長による来月の「青少年奉仕月間」を前倒しして交換留学生に関する卓話をして頂く事になりました。青少年交換事業については地区として本年度から再開されましたが、今年は夏休みを活用したインターアクト研修事業として台湾への短期留学に止まっています。

以前のような1年間という高校生の交換留学が復帰するにはまだまだ時間が掛かるかもしれませんが、会員の6割近くは最後の交換留学

生を受け入れた堤脩会長年度以降の入会ですので、その大変さも含めて知ることができればと思います。

伊久美パスト会長には、2度にわたる卓話日変更でご迷惑をお掛けしましたが、私が会長ということでどうぞお許しください。よろしくお願いいたします。

【細則変更】

前回例会時に幹事報告しておりましたが、ここで細則の変更についてお諮りします。

皆様のお手元に届いていると思いますが、委員会名の変更、「青少年育成委員会」から「青少年奉仕委員会」への変更です。

ご異議ございませんでしょうか。

(異議なし)

ご異議なしということで、委員会名称の変更が承認されました。2016年7月1日から施行となります。

幹事報告

幹事 水野虎彦

【理事会の承認事項】

今回の熊本地震災害に対し、地区に設置の熊本地震総合支援室へ、台北へ送金した資金を義捐金として送付します。

【連絡事項】

- ・台北稻RCよりお見舞いと物資の供給申し出 →有村国際奉仕委員長へ
- ・人吉市みどり推進協議会より 緑の募金のお願い→大賀環境保全委員長へ
- ・日田中央RCより創立40周年記念式典4月23日(土)開催予定を災害状況を鑑み延期。開催時期は10～11月を予定。
- ・宇土RC創立30周年 5月7日(土)開催予定を同事情で延期。開催時期は現時点で未定。
- ・会員増強/管理運営合同セミナー開催中止。5月14日(土)熊本学園大学にて開催予定を施設が使用出来ない為中止。
- ・4月30日・5月1日の人吉お城まつりは地震発生の今後の予想が不明確で安全性が担保できないとの理由で中止。

【回覧物】 なし

【例会変更・取止め】

- ・熊本南RC4月25日(月)の例会は例会場閉館のため取止め
- ・熊本東南RC・熊本城東RC

例会場・事務局の「熊本ホテルキャッスル」被災し、当面の例会開催は困難。例会を再び開催可能の際にはお知らせします。また、ホテルが休館のためサインメーキャップの受付不可。ただ、事務局は19日(火)より復旧しており電話対応連絡は差し支えないとのこと。熊本市内の主なホテル(キャッスル他ニュースカイ・ニューオータニ・ホテル日航など)営業を停止状態。東南・城東以外のクラブの状

況の情報はまだありませんが、多くのクラブが、例会開催が困難と思われます。

【2015-2016 地区大会各種表彰】



2014-2015地区役員表彰

中川貴夫会員
(RLI委員長)

出席率報告

委員長 漆野智康

会 員 数	63名	本日の出席率	
出 席 免 除	5名	81.03%	
欠 席 者 数	11名	4 / 8 出席率	77.59%
出 席 者 数	47名	補 填 数	6名
免除会員出席者数	0名	修正出席率	87.93%

- * 届け出欠席 新堀・中村・有村・村田・田上・大久保 戸高・尾上・本田・外山・堀川
- * 出席免除会員(b) 増田, 愛甲, 釜田, 岩本, 齊藤
- * メークアップ 地区大会; 有馬・小林清・伊久美・鳥井 地区研修協議会; 漆野 人吉RAC; 安達

会務報告

【環境保全委員会】

委員長 大賀睦朗

先ほど幹事報告がありましたように5月2日(土)お城まつりが中止となりました。ご案内しておりましたクリーン人吉早朝清掃も中止になりましたのでお知らせいたします。

それから、人吉市より緑の羽根募金のお願いがきております。募金箱を回しますので宜しくお願いします。

国際ロータリー第2720地区

地区研修・協議会 報告 ②

平成28年4月10日(日) ホルトホール大分

【R財団部会】

次年度R財団委員長
友永和宏



1. 組織説明

- 委員長 ; 林 明 (熊本江南RC)
- 副委員長; 室原良治 (熊本東RC)
- 委員; 加藤将貴 (中津RC)
- 委員; 松岡隆志 (八代南RC)

2. 方針

(1) ポリオプラス

今年度は「End Polio Now」に向け以下の活動を行う。

- ①10月24日世界ポリオデーに向け、募金活動を計画、実施。
- ②各ロータリーの式典や催しの際、募金活動を計画・実施。
- ③ロータリー財団への寄付に際し「ポリオプラス基金」への指定寄付をお願いする。
- ④ロータリークレジットカード（会員専用）を利用して支援する。

(2) VTT（職業研修チーム）：専門職業人のグループが海外に赴き、スキルや知識を学んだり、現地の専門職業人にスキルや専門知識を提供するもの。

- ①今年度はこの研修制度について地区内・クラブ内において理解を深め、対象者（チーム）の発掘、推進を行う。
- ②2720地区を利用歴がないので、是非活用して欲しい。

(3) 奨学金

- ①今年度は地区内・クラブ内において諸条件等をPRし、この制度の理解を深めてもらい、募集を行う。
 - ・次年度は財団への寄付額を前年度（鳥井年度）の5%増額を達成する。

【広報部会】

次年度クラブ広報委員長
戸高克彦

久しぶりに地区研修、協議会に参加致しました。行きも帰りも漆野会員の車に便乗させてもらい、私だけ助手席でゆっくりして申し訳なく思います。ありがとうございました。

地区研修・協議会は10時に前田ガバナーエレクトの点鐘で始まり、2720地区、クラブ全体のこれからの方向性や目標を分かりやすく細かく説明されました。時代の変化が著しい中どのように対応して進めようかとされているのか、なんとなくではありますが感じました。

午後から広報部門の研修でした。広報活動ですのでロータリーを多くの方に知らせ、賛同を得て会員増強にも繋げていきましょう！という内容でした。

1つはマスメディアの利用です。人吉クラブには石蔵会員もおられ、地元にはタイムリーに配信できる環境にありますが、1つの提案として県市長村の教育委員会の後援を取ることで、ポスターやチラシに後援を載せ、信頼性も高め学校への配布も簡単になるという内容でした。

2つ目はIT活用でこれからはなくてはならないものになる…とまで言われていました。

ありがたい事に渡辺会員がおられますので検討していけるのではないかと思います。

まずは委員会の方と協議して人吉ロータリークラブらしい広報活動ができるようにしたいと思います。以上でご報告を終わります。

【幹事部会】

次年度幹事 葉山稔洋



前田ガバナーエレクトの地区スローガン「学ぶ・守る・育てる・未来へ向けて」と具体的な取組を傾聴し、昼食のあと基調講演（演題[R I 戦略計画とクラブの活性化]第2ゾーンロータリーコーディネーター金杉誠様）終了後、部門別研修・協議会に移動し、幹事部会に参加しました。

我々の幹事部会は、リーダーに中野次年度地区幹事、大分キャピタルクラブの現幹事森永隆二氏をサブリーダーに多良木RC恒松祐輔現幹事を補佐にして3人ともにRC歴3年未満のやる気みなぎる方々でありました。3名の自己紹介後会場に問い掛けがあり

①幹事経験者は、おられますか？

②RC歴5年未満・10年未満・15年以上？

2度目の幹事あるいは3度目と言う方もおられたし、RC歴は大体1/3づつに分かれた様でした。

何かバタつく中でちぐはぐな進行でおかしいなと思っていたら・・・どうも昨夜、中野リーダーのPCがパンクしたらしく、代わりのPCで対応するも動きが悪く、ペーパーレスで会議を進める算段がもろくも崩れ、資料が何もない状態で事を進めようとされました。

資料はないのですか？の問い掛けに、前もって配布済の「クラブを成功に導くリーダーシップ幹事編」お持ち下さいのメールを事務局に送りましたがと言われると、そんな事は聞いていないとか、事務局員はいないとか、PCは使っていないとか、大荒れの会場に・・・PCを使いマイロータリーに登録をしないと幹事の仕事は出来ませんと断言され、またまた会場は騒然となりますが、国際ロータリーの運営に寄るところなので理解し、クラブ幹事の責務と仕事を全うして下さいと言われると、だから「その幹事の仕事を一から教えて貰いにきたのにと」なかなか収集がつかずちょっと切れ気味な中野次年度地区幹事が後は質疑の時間にしますといった始末。

最後に壽崎パストガバナーに講評を求められるとさすがに温厚な壽崎パストガバナーは、「幹事も会長もガバナーも経験しましたが世の移り変わりと同じでロータリーの運営も変化しているようです。日々学びより良い運営を心掛けて下さい。」と締めくくられ大荒れの幹事部

会は、終了しました。

RCの色々な会合、会議、研修会に参加する度に人吉RCで良かったと思う一瞬でありました。優しい優秀な先輩幹事(水野幹事)にご指導頂いている私は、本当に恵まれております。

11月の理事役員を選考から翌年の8月の葉の発注まで「幹事生みの苦しみ地獄の行程表」こんなものも頂いている次第です皆さんご協力を宜しくお願い致します。

【青少年育成委員会】

青少年奉仕月間卓話
「交換留学生受け入れ雑感」

伊久美寛志パスト会長



表題について交換留学生を送り出しと受け入れについて私なりの雑感を申し上げたいと思います。その前になぜ私が卓話することになったのか私は不明です。

井手青少年育成委員長が来社し、「5月13日の例会に今迄当RC受け入れた交換留学生について卓話をして欲しい」と申し入れがありました。人吉RCでは増田先生の次に在籍が古く、年齢も同じくNo.2の私でありますので不覚にもOKの返事をしてしまいました。ところが4月14日熊本地震が発生した日だったと思いますが、今度は延岡会長から地震の為都合が出て今月の22日に卓話をするように云われ、これ又不覚にもOKを出して本日を迎えました。

発表するに当たり資料はどこにあるのかと思いい、30年史、40年史を調べました。記録としてあることはありましたが物語がありません。次に考えたのが週報を調べようと思いつきましたが、これは例会日のことだけで他のことは幹事報告で無機質に書かれていましたので参考になりませんでした。そこで思いついたのが昭和47年から書いています私の日記のことです。しかし悲しいことに私のとこでホームステイをしている期間だけは非常に参考になりましたが他家でのホームステイの記録は不明です。

創立15周年の西川秀生会長、増田力幹事の時、交換学生の次年度受け入れを決定いたしました。第16代山崎正会長、湊田稔幹事の時、当クラブ初めて受け入れる交換留学生ウイントン・ホワイト君と決定して最初のホストファミリーとなる掛井久雄先生に挨拶状がまいりました。昭和47年8月21日に人吉着、次のホストファミリーは赤山久武氏宅、3番目は矢原嘉治氏宅、4番目は川上勝義氏宅となりました。人吉高校の玄関前に彼の記念樹をしていますが私は初めて知りました。今度調べておきます。

この事業は交換派遣ですので受け入れるならこ

ちら側からも派遣しなければなりません。それと受入れた時に1会員が一年間ホストをするのではなく、3ヵ月交替でホストをすることにしました。そして生活費の援助として月額3万円支給することにいたしました。地区からの補助金はまことに少額だったと憶えています。留学生は人吉高校にお願いしています。会員からは小使銭、文房具、稽古費用として負担をお願いしていました。

会員には出来るだけ馴染むため食事等に誘って下さいますようお願いしましたが、言葉の問題等でなかなか実現は難しいようでした。しかしこの事業は一部の会員だけで取り組むのではなく、会員一人ひとりが関心を持って実行したいものです。

【寄付カード】 ニコニコ箱委員長 永尾禎規

〈ニコニコ箱委員会〉

- ・延岡会長 ○一日も早い復興を願っております。○伊久美パスト会長、急な卓話でしたがありがとうございました。留学生の受け入れの大変さが伝わってきました。
- ・友永会員 会議の為早退します。

〈米山記念奨学委員会〉

- ・伊久美会員 米山奨学会特別寄付をいたします。
- ・延岡会長 ニコニコカードと同文

〈人吉RC奨学基金委員会〉

- ・延岡会長 ニコニコカードと同文

点 鐘 延岡研一会長